

いいき農業塾開催 じ げで獲れたイノシシ料理に「おいしい!」

8月22日に行われた「いいき農業塾」では、イノシシをはじめとした有害鳥獣について学び、講座のあとは今年度から稼働している「イノシシ解体処理施設」で食肉へと加工されたイノシシ料理の食事会が緑水園で開催されました。

受講生からは「おいしかった、また食べたい!」と大変好評で、提供されたメニューが当日限りということもあり、ぜひメニュー化をとという声が続出しました。

今後、これまで行ってきた有害鳥獣駆除による農業被害の防止をより一層進め、獣肉の特産品化から地域の活性化へとつなげていく予定です。



炊き込みご飯やフライなど様々な料理を楽しみました



町内全域を11月まで遊休農地の実態や農地の違反転用などを調査します

農 遊休農地パトロール出陣式 地の実態調査を行う

8月27日に法勝寺庁舎で、県内一斉に遊休農地の利用状況調査を行う「農地パトロール」の出陣式が執り行われました。

このパトロールは平成21年12月の農地法改正により法律的に義務づけられ調査は毎年実施してきましたが、県内一斉パトロールという形をとるのは今回が初めてです。遊休農地の発生防止や地域の実情把握などを目標に、本年度から3年間にわたって実施します。

当日は町の農業委員や土地改良区など関係者約50人が出席し、農業委員会恩田一秀会長が「皆様のご協力を頂き農地を守り、活用につなげたい」と決意を述べ、パトロールに向かいました。

こちら地域振興協議会

天津

天津地区 夏祭り

夏休み最後の日曜日となった8月26日、ふるさと交流センターで、天津地区の夏祭りが開かれました。

今年で2回目の開催でしたが、開始時間の17時になると、地区内外から浴衣を着た大勢の子どもが集まりました。

オープニングで南部太鼓に会場を盛り上げてもらい、屋台コーナーでは、ヨーヨー釣りに射的、クワガタが当たる抽選会など大盛況でした。

また、やぐらを囲んでまいちょこ音頭を踊ったり、ビンゴゲーム大会があったりと、夏休み最後の思い出となりました。



たくさんの子もたちで賑わいました

東西町

おせの背中を魅せよう

今年度から全町挙げてふるまい向上運動として「おせの背中を魅せよう」に取り組んでいます。東西町では～空き缶 ごみ拾いで心もクリーンに～を展開しています。

東西町の夏の風物詩にもなった「夏休み みんなでラジオ体操」の表彰式では違った形のおせの背中を魅せることができました。いつもはガヤガヤとした中で表彰式が行われますが、今年は、先ず、おせの難波さんにおじぎの仕方や、賞状の受取り方の見本を見せていただきました。緊張気味の子どもたちは原会長から賞状を読み上げられると、日ごろあまり見られないような丁寧なおじぎをし、両手で賞状を受取ることができました。

いい子どもを作るのは、いい地域を作ることではないでしょうか。



お手本どおり丁寧に おじぎをして原会長から賞状をいただきました